



2023年1月分

TOKYO CUSTOMS HANEDA BRANCH
東京税関羽田税関支署

羽田空港貨物取扱量

総取扱量が3カ月連続で増加

概要

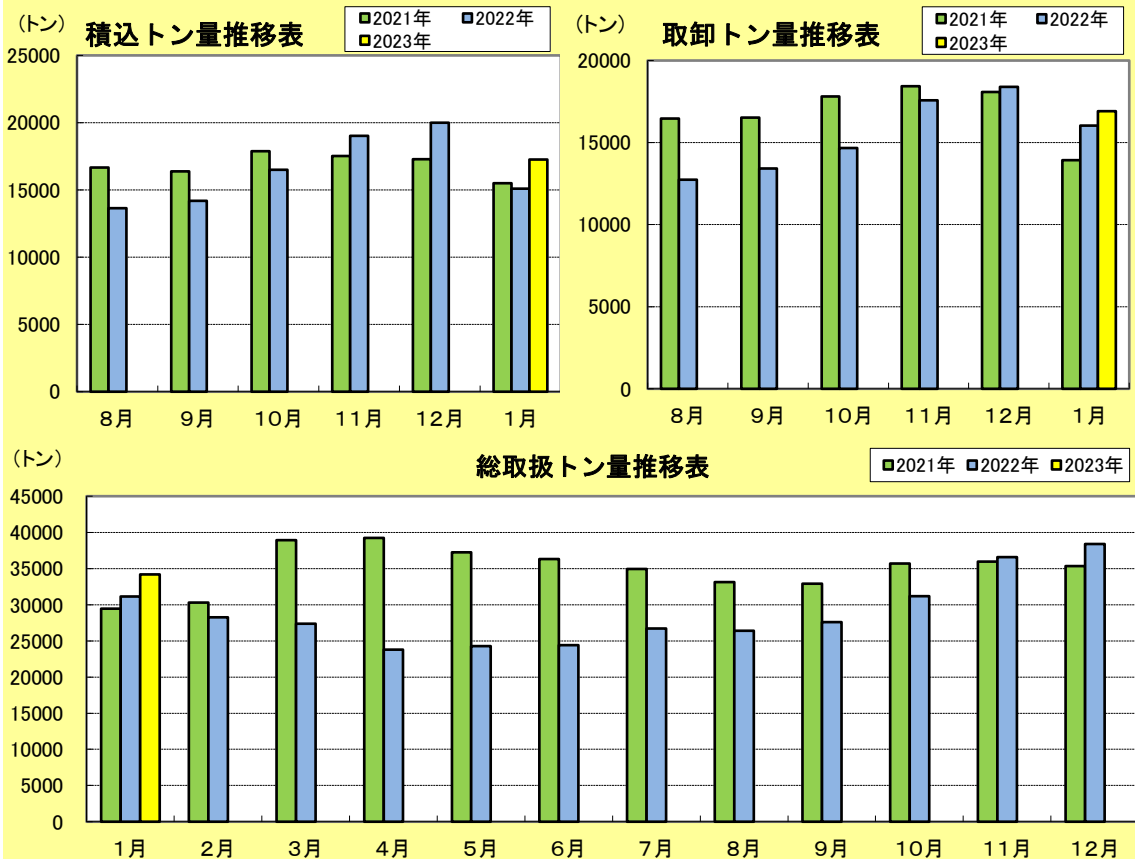
2023年1月の羽田空港における国際航空貨物取扱量は、

総取扱量 34,179トン(前年同月比 9.8%増)

積込量 17,258トン(同 14.4%増)

取卸量 16,921トン(同 5.5%増)

となり、前年同月比で見ると、総取扱量、積込量は3カ月連続プラス、取卸量は2カ月連続プラスとなった。



1. 本資料を他に転載するときは、東京税関（羽田税関支署）の資料による旨を注記してください。
2. 本資料の問い合わせは、東京税関羽田税関支署業務管理課（TEL050-5533-6971）まで。



地域別通関動向

● 輸出货量

羽田空港から輸出された貨物量を通関地域別にみると、

羽田地域通関 1,043トン(前年同月比 3.8%増、シェア 14.3%)

その他地域通関 6,231トン(同 10.5%減、同 85.7%)

となり、前年同月比で見ると、羽田地域通関は2カ月ぶりにプラス、その他地域通関は3カ月ぶりにマイナスとなった。

● 輸入量

羽田空港で輸入された貨物量を通関地域別にみると、

羽田地域通関 4,060トン(前年同月比 3.2%減、シェア 42.4%)

その他地域通関 5,508トン(同 10.1%減、同 57.6%)

となり、前年同月比で見ると、羽田地域通関、その他地域通関ともに、11カ月連続でマイナスとなった。



仮陸揚貨物動向

仮陸揚貨物を積込、取卸別にみると、

積込量 9,984トン(前年同月比 40.2%増)

取卸量 7,353トン(同 28.6%増)

となり、前年同月比で見ると、積込量は4カ月連続でプラス、取卸量は3カ月連続でプラスとなった。



生鮮・ドライ取卸貨物動向

2023年1月の羽田空港で輸入された貨物(羽田地域通関分)を生鮮貨物及びドライ貨物別にみると、

生鮮貨物 891トン(前年同月比 16.9%増、シェア 21.9%)

ドライ貨物 3,169トン(同 7.7%減、同 78.1%)

となった。

生鮮貨物の内訳は、野菜等27.9%(前年同月比37.2%増)、水産物30.6%(同21.8%増)、果物20.6%(同43.2%増)、植物(切花等)9.7%(同6.5%減)等となった。

羽田空港取卸貨物の生鮮・ドライ貨物の内訳

	2023年1月			2022年1月		
	トン	前年同月比	構成比	トン	前年同月比	構成比
羽田空港輸入貨物量	4,060	96.8%	100.0%	4,194	122.7%	100.0%
生鮮	891	116.9%	21.9%	762	119.8%	18.2%
ドライ	3,169	92.3%	78.1%	3,432	123.4%	81.8%